

# 回 覧 ①

防災（初期消火）訓練に参加を賜り、ありがとうございました。

去る 9 月 13 日（日）10 時から、芸工大前公園の一角で開催しました。

当町内会「上桜田防災会」初めての訓練に、総勢 74（住民 60 名＋消防関係者 14 名）の多くの方の参加があり、活発な質問も出されて、関心の高さが窺われ、とても有意義な訓練となりました。

地元消防団の消火器消火のデモンストレーション等もあり、久しぶりの活躍に触れる事が出来ました。  
**若い人達！是非とも入会を！！**



消火器の使い方を勉強中



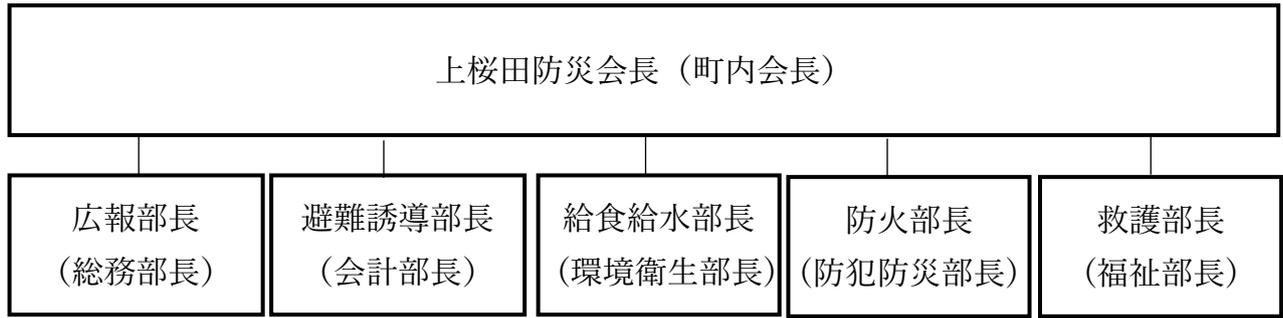
地元消防団・山形市消防  
柴田町内会長・森防火部長



消火器実使用訓練

<参考 1>

あらためて、上桜田町内会の防災会組織構成を表すと、次の図のとおりで、5部門を配置しており、正式名称は「上桜田防災会」です。（括弧内）は、対応する町内会役員の名称です。



今回は、防火部が担当事務局となって、訓練を行いました。

今後は、広報・避難誘導・給食給水・救護の各部も担当する訓練を単独に、あるいは組み合わせを行い、防災意識の高揚に、あるいは災害時の初動対応に資するよう少しずつ内容充実を図っていく事としています。

<参考 2>

先般の大雨で、土砂災害の恐れがあるとして山形市から、9月10日(木)22時50分付で滝山地区の土砂災害警戒区域に対し「避難準備情報」が発令され、その旨が、23時9分に各人の携帯電話宛ても「エリアメール」で配信されました。その後、防災会長に同様のFAXが入り、翌日の真夜中0時15分町内会長以下関係役員4人が公民館に集合し、対応を検討したが、特別の対応を迫られる事なく事なきを得ました。

これらの情報はテレビ・ラジオなどから入手すべきことはご承知のとおりですが、携帯電話・スマートフォンにエリアメールが自動配信されることから、受信設定などに留意されたいかがでしょうか。

なお、滝山地区の土砂災害ハザードマップの公民館掲示用(A0版)を年内に配布すべく準備中と、山形市地域防災課より確認しています。

<参考 3>

「災害救助アルファ米(一度炊いたご飯を乾燥させたお米)」の味見

先に、滝山地区町内会連合会会議のあり、同米を頂戴していた事から、去る9月15日(火)上桜田いき

いきサロン芋煮会(31人参加)に於いて、試食してみました。

1箱に、50食分が一つのビニール袋に入っており、左図が同封されていた事から、この度は、お湯を注いで、20数分後に開封してみました。直接火器で煮立てた訳ではないが、十分に柔らかくおいしいごはんとなりました。図にあるとおり、「ふりかけ、割り箸、輪ゴム、配食ケース」がセットになって同梱されていました。

以上

<町内会総務担当 大沼香>

災害救助用アルファ米「白飯」の作り方(50食分)

